

TEL 048-944-1849

平成27年5月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成26年10月14日

東

上場取引所

上場会社名 リベレステ 株式会社

代表者

(氏名) 河合 純二 問合せ先責任者(役職名)専務取締役 (氏名) 樋口 文雄

四半期報告書提出予定日 平成26年10月15日

配当支払開始予定日

コード番号 8887

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第1四半期の業績(平成26年6月1日~平成26年8月31日)

URL http://www.riberesute.co.jp/

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第1四半期	1,559	80.6	131	_	177	_	114	880.8
26年5月期第1四半期	863	△55.1	△25	_	△4	_	11	△89.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第1四半期	9.05	_
26年5月期第1四半期	0.92	_

(2) 財政状態

(=/ X12X X (1)				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年5月期第1四半期	17,591	9,343	53.1	740.42
26年5月期	16,495	9,428	57.2	747.16

⁽参考)自己資本 27年5月期第1四半期 9,343百万円 26年5月期 9.428百万円

2. 配当の状況

2. 80 30 70 70	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
26年5月期	_	1,500.00		15.00	_			
27年5月期	_							
27年5月期(予想)		15.00	_	15.00	30.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年12月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。このため、平成26年5月期の期末配当金以降につきましては、 当該株式分割の影響を考慮しております。

3. 平成27年 5月期の業績予想(平成26年 6月 1日~平成27年 5月31日)

(%表示け 通期付付前期 四半期付付前年同四半期増減率)

	(74次小法、通知法对的物、臼干物法对的平内臼干物组似平)								
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	3,791	33.2	410	142.1	414	95.8	270	56.4	21.44
通期	8,500	28.8	777	158.0	807	92.7	524	62.7	41.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 :

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 ④ 修正再表示 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

27年5月期1Q ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 12,619,800 株 26年5月期 12,619,800 株 ② 期末自己株式数 27年5月期1Q — 株 26年5月期 — 株 27年5月期1Q ③ 期中平均株式数(四半期累計) 12,619,800 株 26年5月期1Q 126,198 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、様々な不確定要因によって、実際の業績が上記の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当日	四半期決算に関する定性的情報2
(1) 治	経営成績に関する説明
(2	2) 月	財政状態に関する説明
(3	3) }	業績予想などの将来予測情報に関する説明
2.	サー	マリー情報(注記事項)に関する事項
(1) [四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(2	2) 🖆	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示3
3.	四当	半期財務諸表
(1) [四半期貸借対照表
(2	2) [四半期損益計算書
	É	第1四半期累計期間6
(3	3) [四半期財務諸表に関する注記事項
		(継続企業の前提に関する注記)7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
		(セグメント情報等)
		(重要な後発事象)8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、大企業の業績改善は見られるものの、円安の進行等による物価の上昇が見られました。当社の属する建築・不動産業界も、資材価格や人件費の高騰で、物件が供給しづらい環境となっております。

このような環境の中、建築・不動産業界におきましては、販売価格を抑制しやすい地価の高い都心の物件を中心としたマンション需要につきましては引続き一定の需要があることから、当社といたしましては、開発事業及び不動産販売事業に重点を置いた事業構築を推進しております。

これらの結果、当第1四半期累計期間における売上高は1,559百万円(前年同期比80.6%増)、営業利益は131百万円(前年同期は営業損失25百万円)、経常利益は177百万円(前年同期は経常損失4百万円)となり、四半期純利益は114百万円(前年同期比880.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は17,591百万円となり、前事業年度末に比べ1,095百万円増加いたしました。

流動資産は12,425百万円となり前事業年度末に比べ1,138百万円増加いたしました。主な要因は、短期貸付金の増加(1,160百万円)であります。

固定資産は5,166百万円となり前事業年度末に比べ43百万円減少いたしました。主な要因は、有形固定資産(30百万円)及び投資有価証券(18百万円)の減少であります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は8,247百万円となり、前事業年度末に比べ1,180百万円増加いたしました。

流動負債は5,137百万円となり前事業年度末に比べ976百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金の増加 (889百万円) であります。

固定負債は3,110百万円となり前事業年度末に比べ203百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金の増加 (203百万円)であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は9,343百万円となり前事業年度末に比べ85百万円減少いたしました。主な要因は、四半期純利益114百万円及び剰余金の配当189百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年7月11日に公表しました平成27年5月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (平成26年 5 月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年8月31日)
発産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 197, 686	5, 057, 4
受取手形及び売掛金	84, 565	137, 9
販売用不動産	1, 854, 021	1, 761, 7
仕掛販売用不動産	3, 938, 320	4, 063, 9
貯蔵品	54, 528	53, 0
繰延税金資産	13, 580	16, 6
その他	153, 077	1, 349, 9
貸倒引当金	△9, 574	\triangle 15, 7
流動資産合計	11, 286, 206	12, 425, 0
固定資産	11, 200, 200	12, 120, 0
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1 556 062	1, 527, 5
	1, 556, 963	
車両運搬具(純額)	9, 801	10, 7
土地	2, 718, 315	2, 718, 3
その他(純額)	24, 289	22, 7
有形固定資産合計	4, 309, 369	4, 279, 2
無形固定資産	5, 840	5, 4
投資その他の資産		
投資有価証券	478, 682	459, 7
関係会社株式	133, 265	133, 2
出資金	65, 592	65, 5
長期貸付金	116, 927	113, 2
繰延税金資産	21, 907	29, 8
その他	111, 455	111, 8
貸倒引当金	△33, 303	△32, 1
投資その他の資産合計	894, 527	881, 3
固定資産合計	5, 209, 737	5, 166, 1
資産合計	16, 495, 944	17, 591, 2
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	541, 863	504, 8
短期借入金	2, 762, 758	3, 652, 3
1年内償還予定の社債	340,000	340, 0
未払法人税等	116, 000	73, 0
賞与引当金	110,000	12, 9
完成工事補償引当金	441	12,
元成工事	399, 252	
		553, 7
流動負債合計	4, 160, 316	5, 137, 2
固定負債	212.222	0.10
社債	910, 000	910, 0
長期借入金	1, 403, 979	1, 607, 6
役員退職慰労引当金	411, 046	411,0
退職給付引当金	74, 358	75, 7
債務保証損失引当金	6, 366	6, 2
資産除去債務	47, 182	47, 3
その他	53, 695	52, 1
固定負債合計	2, 906, 628	3, 110, 0
負債合計	7, 066, 944	8, 247, 2

純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 000, 792	2, 000, 792
資本剰余金	2, 018, 237	2, 018, 237
利益剰余金	5, 381, 405	5, 306, 300
株主資本合計	9, 400, 435	9, 325, 330
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28, 564	18, 599
評価・換算差額等合計	28, 564	18, 599
純資産合計	9, 428, 999	9, 343, 929
負債純資産合計	16, 495, 944	17, 591, 211

(2) 四半期損益計算書 第1四半期累計期間

	前第1四半期累計期間	(単位:千円) 当第1四半期累計期間
	(自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)	(自 平成26年6月1日 至 平成26年8月31日)
売上高	863, 880	1, 559, 804
売上原価	531, 483	1, 046, 222
売上総利益	332, 396	513, 581
販売費及び一般管理費	358, 103	382, 353
営業利益又は営業損失(△)	△25 , 707	131, 228
営業外収益		
受取利息及び配当金	8, 794	31, 853
受取手数料	3, 725	4, 910
投資事業組合運用益	6, 065	9, 884
受取家賃	16, 096	17, 581
貸倒引当金戻入額	588	-
雑収入	10, 634	12, 637
営業外収益合計	45, 906	76, 867
営業外費用		
支払利息	16, 212	17, 713
社債利息	1,776	2, 114
貸倒引当金繰入額	-	4, 264
雑損失	6, 649	6, 887
営業外費用合計	24, 639	30, 979
経常利益又は経常損失(△)	△4, 440	177, 115
特別利益		
固定資産売却益	-	56
損害賠償金	23, 930	-
特別利益合計	23, 930	56
特別損失		
固定資産除却損	303	-
特別損失合計	303	-
税引前四半期純利益	19, 187	177, 172
法人税、住民税及び事業税	1,662	68, 621
法人税等調整額	5, 882	△5, 641
法人税等合計	7, 544	62, 980
四半期純利益	11, 642	114, 191

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

> (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

						<u>(単位・1円</u>)
		\ = 1				
	開発事業	建築事業	不動産販売 事業	ホテル事業	その他事業 (注)	合計
売上高						
外部顧客への 売上高	317, 573	72, 529	23, 071	375, 719	74, 985	863, 880
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	_		l	_		_
計	317, 573	72, 529	23, 071	375, 719	74, 985	863, 880
セグメント利益 又はセグメント 損失 (△)	△7, 589	16, 288	△17, 396	23, 372	42, 378	57, 052

- (注) その他事業は、賃貸住宅の仲介・管理及び不動産の売買仲介等であります。
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	57, 052
全社費用 (注)	△82, 759
四半期損益計算書の営業損失	△25, 707

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

当第1四半期累計期間(自 平成26年6月1日 至 平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		(TIL. 111)				
	開発事業	建築事業	不動産販売 事業	ホテル事業	その他事業 (注)	合計
売上高						
外部顧客への 売上高	842, 297	13, 613	115, 121	505, 425	83, 346	1, 559, 804
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	_	_		_	_	_
1111	842, 297	13, 613	115, 121	505, 425	83, 346	1, 559, 804
セグメント利益 又はセグメント 損失 (△)	85, 454	△9, 641	181	75, 827	50, 275	202, 097

- (注) その他事業は、賃貸住宅の仲介・管理及び不動産の売買仲介等であります。
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

	(+12:111)
利益	金額
報告セグメント計	202, 097
全社費用 (注)	△70, 868
四半期損益計算書の営業利益	131, 228

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。